

GRANDVIEW

PROJECTION SCREEN

大型電動巻き上げ型スクリーン 取り扱い設置説明書

このたびはグランビュープロジェクションスクリーンをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのスクリーンを正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの「取り扱いおよび設置説明書」をよくお読みください。お読みになったあとは大切に保存し、わからないことがおきたときに読みなおしてください。

スクリーンを正しく利用し、人や財産への損害を未然に防止するため、使い方や設置の仕方の誤ったときに生じる、危害や、損害の程度により次の絵表示で区分し、説明しています。

安全上ご注意

◆ 下記のマークのある注意事項及び、指示内容に関しては必ずお守りください。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を表しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を表わしています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容を表しています。



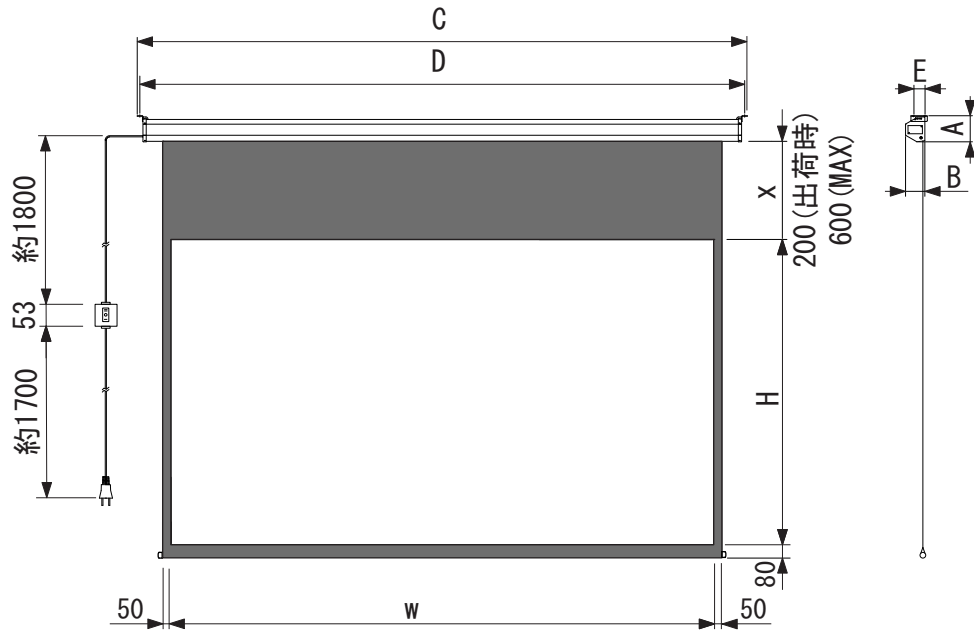
このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容を表記しています。



このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」の内容です。

取り扱い上の不備又は天災などによって発生する事故・損傷については、当社は一切責任を負いかねます。

各部の名称・仕様および寸法



■ NTSCサイズ(4 : 3)

型番	スクリーンサイズ		外形寸法			取り付け穴芯			重量 (Kg)	消費電流/電力 (A) / (VA)
	W (mm)	H (mm)	A (mm)	B (mm)	C (mm)	(D)	吊数	(E)		
GVE-150W	3048	2286	159	133	3420	3388	4	70	29.5	1.05/105

■ HDサイズ(16 : 9)

型番	スクリーンサイズ		外形寸法			取り付け穴芯			重量 (Kg)	消費電流/電力 (A) / (VA)
	W (mm)	H (mm)	A (mm)	B (mm)	C (mm)	(D)	吊数	(E)		
GVE-150HDW	3320	1868	159	133	3731	3699	4	70	33.5	1.55/155
GVE-170HDW	3763	2117	159	133	4174	4142	4	70	42.5	2.35/235

付属品

本機には、下記の部品が付属しています。取り付けの前に内容、必要個数が入っているか確認してください。

取り扱い説明書 1冊

	コネクター付き壁取り付けスイッチ (1個)
	スイッチ取り付け用M4×12ビス(2本)
	六角レンチ(1本)

スクリーン取り付け方法



警告

- ◆スクリーンを設置する壁や天井は、200kg以上支えられる強度が必要です。また石こうボードやパーティクルボードなどの場合は、下地の補強が必要です。強度が心配な場合は、必要に応じて補強してください。
- ◆補強が不足している面に取り付けると脱落する恐れがあります。



注意

◆天井取付に際し、下記の方法は絶対しないでください。



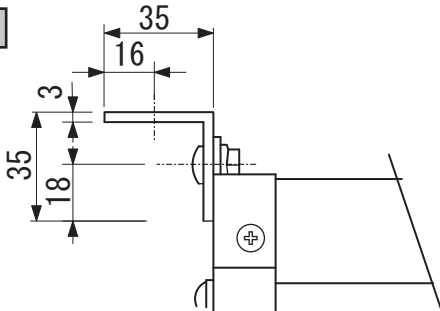
禁止

- ・ボードアンカーのみによる施工
- ・ALCアンカーによる吊り下げ

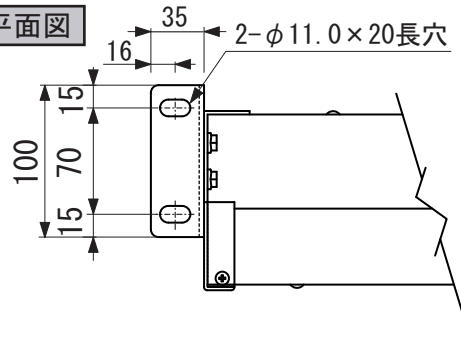
・天井裏Mバーへ直接重荷をかける施工

取り付け金具寸法図

左正面図



左平面図



警告

天井への設置取り付けのみとなります。傾斜した天井への取り付けは、お止めください。必ず水平に取り付けしてください。

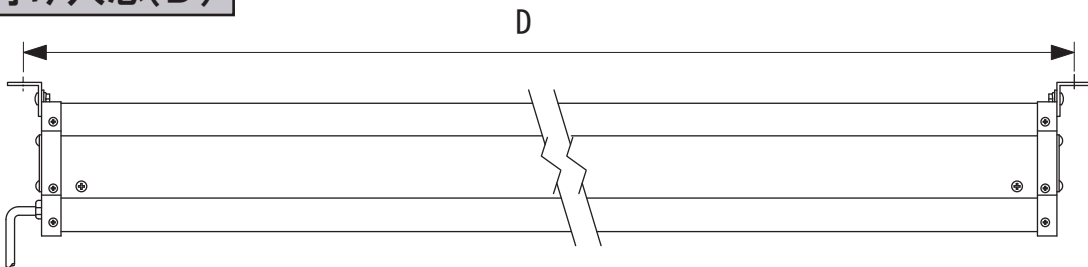


あらかじめ取り付け穴芯寸法にて吊りボルト(3/8インチ又はM10)を天井から降ろしておいてください。吊りボルト取り付け穴数は4穴です。



固定用のナット類は同梱しておりません。お客様のご用意となります。

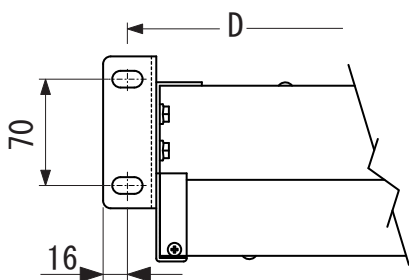
取り付け穴芯(D)



サイズによって取り付け寸法はことなります。

1ページの取り付け穴芯(D)の機種毎の寸法値をごらんください。

吊りボルトピッチ



取り付け穴数—4穴

(E) 吊りボルトピッチ
70mm

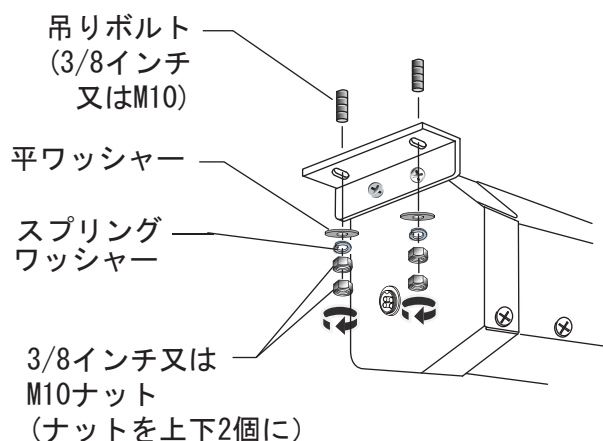
取り付けする場合は以下のナット類をご用意してください。

- ① 3/8インチ又はM10ナット × 8個
 - ② 3/8インチ又はM10用 × 4枚
 - ③ 3/8インチ又はM10用 × 4枚
- スプリングワッシャー



ナットは脱落防止の為、2個(ダブルナット)での締め付けをおすすめします。

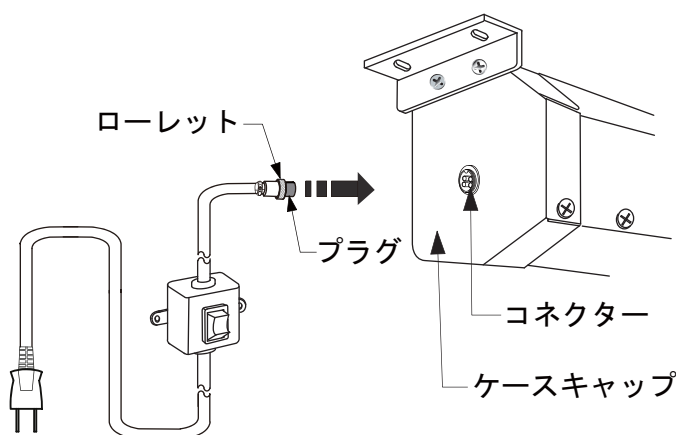
1. あらかじめ取り付け穴芯(D)で降ろしてある吊りボルトに、取り付け金具の穴位置を合わせます。
2. 平ワッシャー・スプリングワッシャーナットの順に締め込みします。
3. 脱落防止のために、更にナットを締め込みします。(ダブルナット)



警告

指定ボルト以外での取り付けはお止めください。取り付け等の不備による脱落の恐れがあります。

コネクターの接続方法



- a). プラグ(黒い部分)の丸い凹みを本体左側ケースキャップに取り付けられているコネクターの丸い凸に合わせて奥までしっかり差しこみます。
- b). プラグのローレットをコネクター側のネジ山に合わせて回転させ、しっかりと締め込んでください。

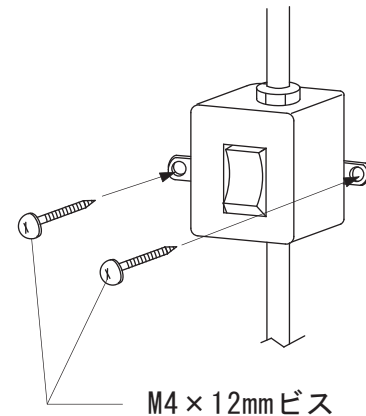
スイッチの取り付け方法

- ・スクリーンケース左側に接続されている壁取り付けスイッチを付属のM4×12mmビスでご希望の位置に取り付けします。

※ 万一、ご希望の位置までスイッチの線が届かない場合

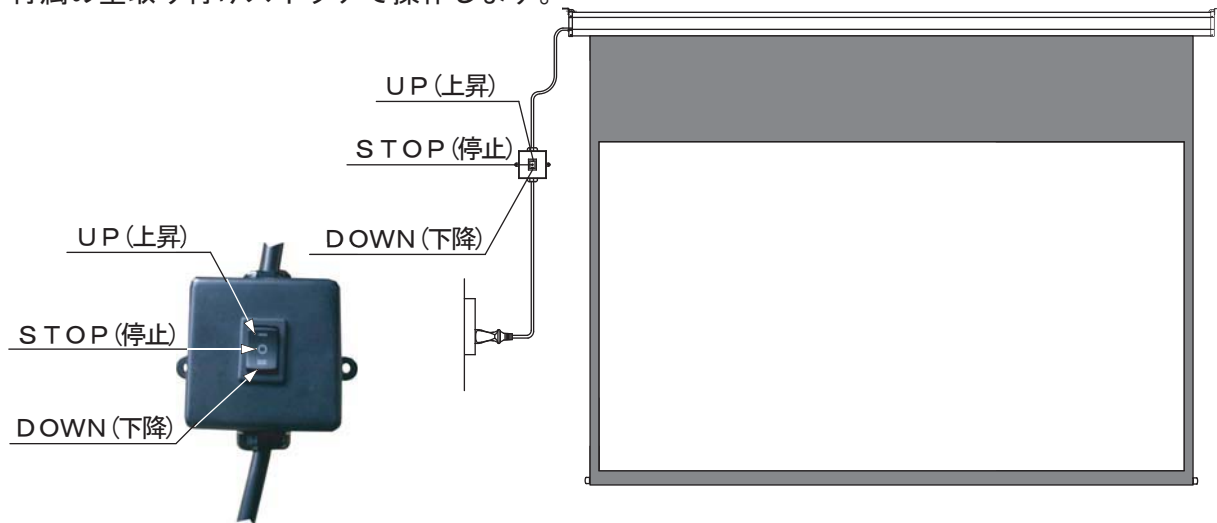
1. スクリーンケース左側からスイッチ上部まで接続している線を任意の位置で切断します。
2. 「VCTF0.75×3C」の線を別途ご用意の上、スイッチがご希望の位置になる長さで切断します。
3. 絶縁圧着端子を使用して、線の上下を確実に接続します。

◆ オプションで、24V制御、低電圧コントロールユニットや赤外線リモコンセットも販売しております。



スクリーンの使い方

- ・付属の壁取り付けスイッチで操作します。



- ・スクリーンを使うとき

1. 電源コードをコンセントに差し込んでください。
2. DOWN (下降) 側へ、スイッチ(－表示)を倒してください。設定された位置まで自動的に下がりがり停止します。
3. スクリーンを任意の位置で停止させる時、もしくは緊急に止めたい時は、停止位置にスイッチ(O表示)をもどしてください。
4. 使い終わりましたら、UP (上昇) 側へ、スイッチ(＝表示)を倒してください。スクリーンがケース内に収納され、停止します。



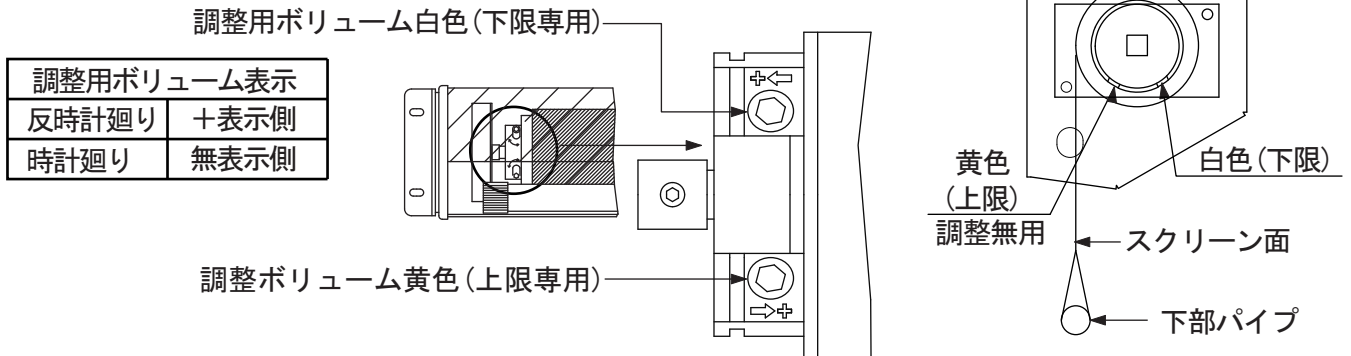
- ◆ スクリーンの停止位置を変える場合には代理店、又は施工業者にご相談ください。
- ◆ スクリーン表面の保護のため、ご使用後は必ずスクリーンをケース内に巻き戻すようにしてください。(その際、虫等が付着していない事を必ず確認してください。)

スクリーン停止位置の変更(リミッター調整)

スクリーンの上部マスク巾(有効画面上部よりケース下面間)は約200mmに設定されていますが、(工場出荷時)、スクリーンケースに内蔵されているリミッター調整用ボリューム(下図参照)によりご希望の位置に変更する事ができます。(最大600mmまで。)

- ⊘ 調整用ボリューム黄色は、通常の設置時には調整しないでください。下部パイプがケースに食い込んでしまいます。
- ⊘ 調整用ボリューム黄色は、工場出荷時に調整済みですので、このボリュームには触らないでください。

左底面部(下から見た図)



スクリーン位置を下げたい場合

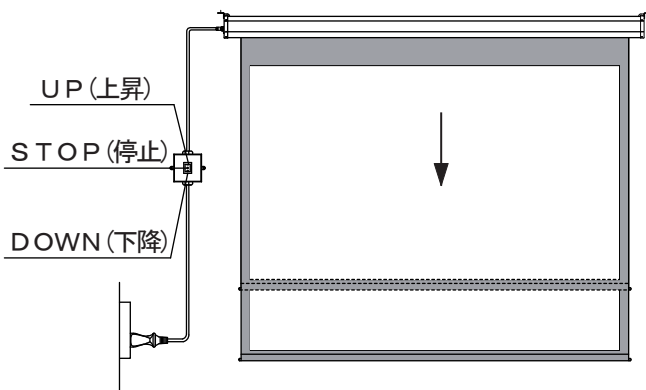
1. スイッチをDOWNに入れ、スクリーンが止まるまで待ちます。
2. スイッチはDOWNに入れたままにします。
3. 調整用ボリューム白色を反時計廻り(+表示側)へ付属の六角レンチ又は、小さいドライバー等で回します。(ボリュームを1回転するとスクリーンは約25mmピッチで下がります。)
4. ご希望の位置になるまで続けてください。

スクリーン位置を上げたい場合

1. 調整用ボリューム白色を時計廻り(無表示側に2~3回、回します。(1回転で約25mm上がります。))
2. スイッチをUPにし、スクリーンを30~40cm上げます。
3. スイッチをDOWNにし、スクリーンを下げ停止するまで待ちます。
4. ご希望の位置になるまで続けてください。

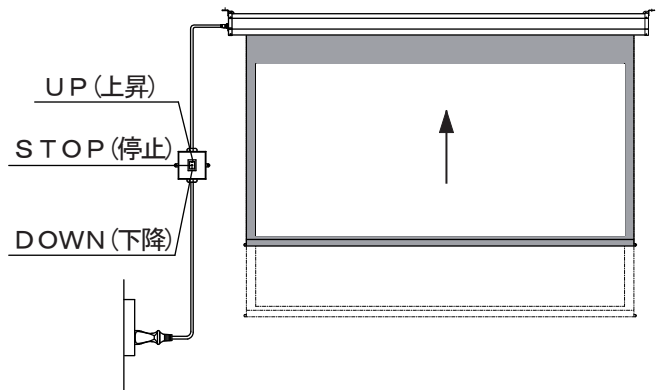
スクリーン位置が下がり過ぎた場合

スクリーン位置を上げたい場合を参照ください。



スクリーン位置が上がり過ぎた場合

スクリーン位置を下げたい場合を参照ください。



- ⊘ 調整用ボリューム黄色はUPリミッター調整用ですが、工場出荷時に調整済みです。みだりに調整用ボリュームを回しますと、下部パイプがケースの中に食い込んでしまい故障の原因となります。

- ⚠ 4回(往復)以上連続操作すると、モーター内部のサーマルスイッチが働きモーターは停止します。しばらく放置すると(15~20分)、サーマルスイッチが解除になり操作可能になります。(故障ではありません。)

注意

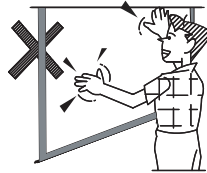
スクリーン面は反射性能を特別に強力にするために、スクリーン表面が特殊な構造となっています。傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意をして丁寧にお取り扱いください。

使用上のご注意

- スクリーン面に手をふれないでください。



禁止



- ケースは絶対にあけないでください。故障のときはお買い上げの販売店にご相談ください。



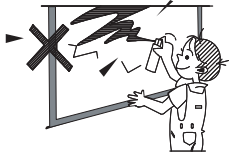
分解禁止



- スクリーン面に文字などを書かないでください。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。



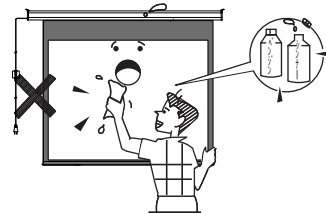
禁止



- 水を湿らせた布やベンジン、シンナー等でスクリーン面をふかないでください。スクリーンの表面が変質したり塗料がはげたりします。



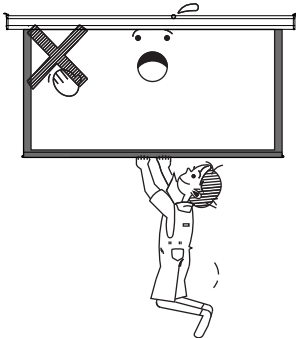
禁止



- ケースやスクリーンにぶら下がったり、掲示物をかけたりしないでください。破損したり、落下してけがの原因となることがあります。



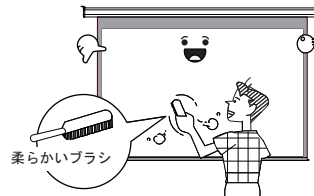
警告



- ケースの汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた洗剤にひたした布を絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



- スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。

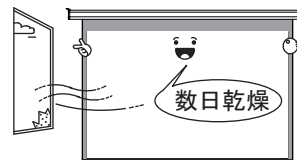


置き場所・保管についてのご注意

- 直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱気具のそばなど、直接熱が当たる場所は変形・故障や事故の原因となります。又、高温の車中への放置もさけてください。



スクリーン表面は出荷前に充分乾燥させていますが、万一ニオイが強い場合は、窓を開け風通しを良くし、数日乾燥させてください。



GRANDVIEW

Approved by



KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

株式会社 キクチ科学研究所
本 社 〒161-0033 東京都新宿区下落合3-12-35
TEL. 03-3952-5131(代) FAX. 03-3953-0051
大阪営業所 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-6-24
Y'sピアアクセス心斎橋7F
TEL. 06-6538-6070(代) FAX. 06-6537-2321
戸田MLC 〒335-0031 埼玉県戸田市美女木7-13-6
TEL. 048-422-3821(代) FAX. 048-422-3844
<http://www.kikuchi-screen.co.jp/>
KIKUCHI SCIENCE LAB 2006.12 GVE-L RW